

9. 鶉の木

所管エリア:

鶉の木一丁目、二丁目、三丁目／千鳥一丁目 1-1・1-2・1-13~30・2-14~31・3~19・20-1~3・20-7~10・21-4の一部・21-5~12・22・23-5~16・24~26、二丁目 1~5・6-5~16・6-17の一部・7~26・28~35・37、三丁目 3-1~3・3-30~33・7-6の一部・7-7~10／南久が原一丁目、二丁目



鶉ノ木松山公園



鶉の木松山公園から多摩川方面への眺め



春の鶉の木松山公園



ガス橋緑地公園



光明寺



千鳥1丁目付近

鶉の木松山公園には古墳時代から奈良時代に作られた横穴墓群があります。公園内には横穴墓が誰でも見ることができるように整備されています。丘の上の公園なので、眺めもバッチリ!! 多摩川の対岸まで見渡せます。春は桜がキレイです!

ガス橋緑地は多摩川の河川敷を思い切り楽しめます。野球グラウンドが整備されているので、大田区で野球をしている人にはおなじみの場所ですね! ランニングやサイクリング、お散歩にも最適です。



切り通し

東急多摩川線より西側は平坦な低地、一方で東側は高低差のある台地となります。多摩川線以东には古くからの坂や切り通しが残し、さまざまな表情が見られます。



ぬめり坂

昭和の暮らし博物館の建物は、昭和初期の住宅金融金庫の融資による住宅で、国の登録有形文化財です。現在は博物館として一般に公開されています。



昭和の暮らし博物館



凡 例	
	水辺
	公園や緑が多い場所
	文化財
	寺
	神社
	眺望点
	注目点
	役所(本庁・出張所・地域庁舎)
	遺跡
	街路樹
	幹線道路
	鉄道・駅

千鳥2丁目の一部に、短冊上の街区が形成されている区域があります。ここは、かつて慶應義塾所有の総合運動場である「新田運動場」がありました。新田運動場廃止後は、同潤会の分譲地として売られ、現在に至っています。☆同潤会とは・・・関東大震災後の住宅不足救済のため、大正13年に設立された財団法人です。